



施設の目的（設立目的）

生活保護法に基づき、心身に障害があるために日常生活をおくることが困難な人達を対象として福祉向上と社会自立の促進を援助することを目的としています。

沿革

昭和29年7月、天皇・皇后両陛下をお迎えし、札幌において国民体育大会が開催された折、札幌駅等に住居を持たない人達が多くみられ、人道的にも放置できない情況にあり、これを機会に小規模（30名）な宿泊援護事業を開始したのが始まりです。その後時代の変遷と福祉に対する国民ニーズの高まりにより規模の拡張を図り現在に及んでいます。

運営方針

園生の人権・人格を尊重し常に健康で明るく楽しい生活が送れるよう日常生活の指導及び介助・介護にあたっています。

入所について

各市町村の生活保護担当課もしくは施設にご相談下さい。

施設の概要

定員／100名
敷地／5,045m²（札幌市貸与）
建物／2,881.83m²（札幌厚生会）
鉄筋コンクリート造2階建

施設案内

社会福祉法人 札幌厚生会
救護施設 白石福祉園
〒003-0859
札幌市白石区川北2272番地8号
TEL (011) 875-2940 FAX (011) 875-2050

略図



information 施設のご案内

社会福祉法人 札幌厚生会

救護施設 白石福祉園

明るく楽しい生活を心をこめて サポートします。

2F



【健康管理】



疾病的早期発見・早期治療を目標に定期検診を行い、専任の看護師が嘱託医師との連絡を密にして健康の維持に万全を期しています。

【食事】



疾病予防・健康維持の為、1日30品目摂取をこころがけ、利用者の意見を反映した栄養バランスのよい食事を提供します。また、自己選択を重視して選択食の拡大をはかっています。

【作業】



作業を通して社会の一員としての自覚を促すと共に責任感の育成と残存機能の維持増進をはかっています。箸作業・農園作業を行っています。



1F

日課表

6:30	起床	13:30	ラジオ体操
7:00	掃除	14:00	クラブ活動 (入浴～火・水・金・土)
8:00	朝食	15:00	リズム体操
9:00	ラジオ体操、散歩	16:00	夕食
11:30	作業・クラブ活動	17:30	自由時間
12:00	昼食	21:00	消灯・就寝

【クラブ・余暇活動】

図工、手芸、舞踊、音楽、習字、生花、自由等のクラブがあり、これらのクラブ活動を通して余暇を有意義に過ごしてもらっています。



年間行事

- 4月 カラオケ交流会・ボウリング
 - 5月 一泊旅行・外食・日帰りレク
 - 6月 一泊旅行・合同運動会・日帰りレク
 - 7月 合同夏祭り・外食
 - 8月 七夕・盆踊り
 - 9月 一泊旅行・外食
 - 10月 日帰りレク・盲人文化祭
 - 11月 合同芸能会・日帰りレク・園内芸能鑑賞
 - 12月 開設記念行事・クリスマス会・年越し
 - 1月 合同カルタ大会・障害者歩くスキー
 - 2月 園内雪祭り(ゲーム大会)
 - 3月 園内芸能鑑賞・日帰りレク
- 毎月実施 誕生日会・選択食・ショッピング

【地域交流】

町内会主催の夏まつり等に参加させてもらい施設の紹介を行ったり、又、施設の主な行事(夏まつり・開設記念行事等)に地域の方々に出席をお願いして交流を深めています。

尚、施設の周りの道路の清掃も行っています。

